

## &lt;幹事報告&gt;

◎地区よりロータリー長期計画についてのアンケート回答依頼。

結果は11/21・22に行われます、全国のカバナーなどが集まる「ロータリー研究会」で発表されます。

◎職業奉仕委員会卓話者派遣希望を受け付けます。

〆切：9/10(水)

◎岩手・宮城内陸地震災害義捐金の報告

下記の通りガバナー会を経由し現地へ送金致しました。

義 捐 金 1,784,847 円

振込手数料 1,102 円

差引送金額 1,783,745 円

◎今年度より情報集会を3ヶ月に1回開催する事に致しました。

上期第1回目を9月中に開催して頂きたく、グループ幹事また会員の皆様のご協力お願い申し上げます。

## 入会記念卓話



高橋 知行

高橋知行会員は今年6月5日に入会されました。

本日は海外赴任先での日本との違いや、休日の過ごし方などお話頂きました。

<メイクアップ> 4名

鶴井・杉山善・北岡・湯屋会員

<本日のスマイル> 13名

<卓話・行事予定>

9月18日 キヤノンシステムアンドサポート 遠藤敏明様

25日 フリーアナウンサー 良藤雄三様

10月2日→5日(日) 地区大会(移動例会)

9日 米山奨学生 陳 雅玲 様

16日 ガバナー補佐訪問

<市内例会変更>

平塚西	9/17	移動夜間例会
平塚北	9/23	休会

<出席報告>

本日9月4日	会員数 58名	対象者 51名	出席者 40(35)名	出席率 68.62%	
前々回8月21日	会員数 58名	対象者 51名	出席者 43(36)名	出席率 70.59%	MUP 4名 計 40名 修正率 78.43%

クラブ会報委員会 ◎今村信夫 ○福山 駿 鶴井雄仁 田中康博 門井宏二郎 木村義広 白石慎太郎

ーロータリープログラムよりー

## 『ロータリー青少年交換について』

国際理解および平和を推進するための最も強力な方法は、実際に異なる文化に浸ることです。国籍に関わらず、すべての人々が同じ基本的なこと、すなわち自分自身や子供たちが豊かに満足して生活できる安全で快適な環境を求めているのだということを知れば、世界はより小さく、より友好的な場となるでしょう。青少年交換は、他国の人々と出会い、他の文化を体験することによって、生涯にわたる国際理解の種を播く機会を何千もの青少年に与えます。

1927年以来、ロータリー青少年交換プログラムの豊かな内容によって、世界中の学生やホスト・ファミリーにとってますます可能性が広がり、さらに人生を充実させることができるようになりました。ロータリー・クラブや地区、多地区グループによって管理されるこのプログラムに、現在、毎年82カ国以上の8千人を超える学生が参加しています。

記録に残っている最初の交換は、フランスのニース・ロータリー・クラブがヨーロッパ諸国の学生と交換を始めた1927年にまで遡ります。米国カリフォルニア州のクラブとラテン・アメリカ諸国の間の交換が1939年に開始され、1958年には米国東部にまで交換活動が広がりました。1972年、国際ロータリーの理事会が、世界的な平和と理解を推進する価値ある国際的活動として、世界中のクラブに青少年交換を推奨することに同意しました。

ー第2780地区 HPよりー

